

※積替保管施設を経由したもののみ報告対象となります。  
報告対象の実績がない場合は実績なしと記入

記入例

引き渡した者：運搬先の本店所在地、事業者名等を記入

第37号様式その1（第49条関係）

受託量、運搬量、引渡量はすべて  
t（トン）に換算して記入

（表面）  
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処理実績報告書（〇〇年度）  
【収集運搬業】

提出日を記入（現年度）

〇〇年 〇月 〇日

越谷市長 宛

報告対象年度（前年度）の和暦を記入

実績なし

住所 〇〇県〇〇市〇〇1-1  
氏名 〇〇株式会社  
代表取締役 〇〇 〇〇

（法人にあっては、事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

電話番号 〇〇〇-

越谷市の許可番号を記入

運搬先：実際に運搬した場所の住所と事業所名等を記入

〇〇年度の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の運搬実績について、越谷市廃棄物の処理及び再利用に関する規則第49条第3項の規定により、次のとおり報告します。

許可の種類	産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を含む）			許可年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		許可番号	1211XXXXXX			
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類	委託者（排出事業者又は収集運搬業者）			運搬先			引き渡した者				
	許可番号	氏名又は名称	受託量 (単位 t)	名称	住所	運搬量 (単位 t)	許可番号	氏名又は名称	住所	引渡量 (単位 t)	※
	住所			住所			住所				
廃プラスチック類 ※3 06		A化学(株) ※1 A4	30 t	E開発(株) ※4 1	越谷市〇〇2-1 ※2 53	30 t	XXXXXX	E開発(株)	高崎市〇〇1-2 ※2 10	10 t	
廃プラスチック類 ※3 06		(株)B工業 ※1 A4	50 t	(株)F産業 所沢工場 ※4 1	さいたま市〇〇3-1 ※2 11	50 t	XXXXXX	(株)F産業	江東区〇〇1-5 ※2 13	13 t	
がれき類 ※3 16		C建設(株) ※1 A1	50 t	(株)G産業 熊谷支店 ※4 1	越谷市〇〇4-1 ※2 53	50 t	XXXXXX	(株)G産業	川口市〇〇1-6 ※2 11	11 t	
がれき類 ※3 16		(株)D住宅 ※1 A1	70 t	H興業(株) ※4 1	草加市〇〇5-1 ※2 11	70 t	XXXXXX	H興業(株)	古河市〇〇1-4 ※2 8	8 t	

※3欄には廃棄物の種類コードを記入  
（別表3参照）

※1欄には委託者の業種コードを記入  
（別表1参照）

※4欄には処分方法コードを記入  
（別表4参照）

※2欄には住所の都道府県コードを記入（別表2参照）  
越谷市は「53」、越谷市以外の埼玉県は「11」

(裏面)

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類	委託者（排出事業者又は収集運搬業者）			運搬先			引き渡した者					
	許可番号	氏名又は名称		名称	運搬量 (単位 t)	許可番号	氏名又は名称		引渡 量 (単位 t)	※		
	住所			住所		住所						
がれき類 ※3	××××××	㈱J運輸 ※1		F開発㈱ ※4		1	30	××××××	F開発㈱		30	
16	↑	三郷市〇〇6-1 ※2		11		10	t	高崎市〇〇1-7 ※2		10	t	
がれき類 (含石綿) ※3	16	㈱K土木 ※1		A1	50		t	××××××	㈱L運搬		50	再
		越谷市〇〇7-1 ※2		53			t	さいたま市〇〇2-2 ※2		11	t	
		※1			t		t	※2			t	
		※2			t		t	※2			t	
		※1			t		t	※2			t	
		※2			t		t	※2			t	
		※1			t		t	※2			t	
		※2			t		t	※2			t	

他の収集運搬業者から再委託を受けた場合は、  
当該事業者の許可番号を記入

再委託をした場合は「引き渡した者」欄のみ記入し、  
※欄に「再」と記入（「運搬先」欄は空欄）

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに処理した産業廃棄物の量を記載して6月30日までに提出すること。
- 委託者とは、報告者に運搬を委託した者をいい、排出事業者から委託を受ける場合と収集運搬業者から再委託を受ける場合があること。なお、再委託である場合は、再委託者の許可番号を記載すること。また、住所は、当該産業廃棄物の引渡しを受けた場所の住所を記載すること。
- 報告者が引き渡した者に運搬を再委託した場合は、再委託者について記載し、※欄に（再）と記載すること。
- 運搬した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載すること。

〔 ※1は別表1（業種分類）、※2は別表2（都道府県）、※3は別表3（産業廃棄物の種類）、※4は別表4（処理方法）を参照のうえコード番号を記入のこと。  
数量を記入する欄ではtに換算して記入すること。（品目別重量換算係数一覧参照） 〕